



2001年1月

明治大学校友会

# 福岡支部だより

● 7号 ●

明治大学校友会福岡支部事務局 / 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4-1-2 セントラルホテルフクオカ内 TEL092-712-1212

寿慶

新新世紀への躍進

古賢愛



昭和28～29年頃  
まだ、路面電車線路が  
みえる時の記念館  
(写真提供 生田俊明氏)



# 明治大学 創立120周年 21世紀の始まり

## 支部長挨拶



母校  
明大のために  
正しい天命を待つ  
支部長 古賀 愛人

21世紀の新年に当って改めて校友のみなさんと共に母校明治の創立120周年を声高らかに寿ぐと共に、大学がめざす“21世紀に雄飛する新しい明治”に向けて陰ながら万雷の拍手をもって声援しようではありませんか。

「明治大学ルネッサンス21」を提唱してその陣頭に立ち、「①広く開かれる生涯教育の拠点②先端の学問、

情報の発信基地③教育を通じた多彩な国際交流の舞台④マルチメディアを活用した教育技術”の四大方針を掲げて21世紀に立ち向ってゆく大学の基礎を固め、これを現実のものにしながら、記念館跡に23階建ての堂々たるリパティータワーの完成をみた途端、突如病魔に倒れられ敢えなく天上の人となった岡村前理事長の心情を思う時、あとに残された青木会長を頂点とする校友会主脳のこれからの対応にすべてがかかってくるわけで、校友の一員として新しい理事長に誰を選ぶのか？心からみなさんと共に“正しい天命”を祈って止まないところです。

最後になりましたが、みなさんの一層の御健勝と御家族を含めた御多幸を心からお祈り申し上げ、母校明治の発展のために校友の輪を一層広げて行くことを誓い合ってゆきましょう。

## 平成12年定期総会開催報告

平成12年度明治大学校友会福岡支部定期総会は、平成12年9月12日セントラルホテルフクオカにおいて開催された。

明治大学から金子邦彦短期大学学長、明治大学校友会から青木信樹会長、福岡県父母会から藤田孝治会長を始め父母3名、小倉支部清末裏支部長、大牟田支部瀬崎勝幹事にご出席いただいた。

本田博志校友の司会で1年間の物故者に対し黙祷が捧げられた後、議事が進められた。本年は役員改選期にあたり、新副支部長・新幹事を新たに選出し、また校友会活動の活性化の為、委員会制度を充実させ、荻原弘章総務委員長、生田俊明事業委員長、上杉鷹雄広報組織委員長、善敏治財務委員長を選任した。

議事後、ご来賓の金子邦彦短期大学学長より創立120周年を控えリパティータワー等諸施設や教育カリキュラムが充実する大学の現状をご報告いただき、緒方豊吉県連合支部長と同級の青木信樹校友会会長のご挨拶、そして藤田孝治父母会会長の挨拶をいただいた後に、会場を移し、緒方県連合支部長の乾杯の発声で懇親会に入った。KBC九州朝日放送の逸見明正校友が司会を担当し、新入校友の自己紹介や、出席者全員に当たる抽選会で大いに盛り上がり、校友の輪が拡がり和気あいあいの雰囲気であった。最後は応援団OB上杉鷹雄校友の指揮で、父母会の方々も共に肩を組み声高らかに校歌を斉唱し、明治大学万歳・校友会万歳でおひらきになった。

## 謹賀新年

明治大学校友会 福岡支部

支部長

古賀 愛人

(昭和18年・24年・政経学部卒)

活魚料理  
食事処 杉庵

代表取締役社長 上杉鷹雄

(昭和33年・商学部卒)

福岡市東区松島3-16-11 TEL 611-7284



# 会 計 報 告

## 明治大学校友会福岡支部平成11年度 収支決算書

自 平成11年8月1日 至 平成12年7月31日 (単位=円)

取 入 の 部		支 出 の 部	
費 目	金 額	費 目	金 額
前年度繰越金	2,143,072	総会費	914,346
年会費(@3,000×233名)	699,000	校友会分担金	289,870
総会費(@5,000×79名)	395,000	会議費	353,038
“(@3,000×8名)	24,000	新年交礼会	763,215
祝儀(総会=3口、交礼会=3口)	130,000	慶弔費	176,015
県連総会費(8支部)	360,000	通信費	38,220
交礼会費@5,000×87名)	435,000	封筒及び印刷代	62,335
“(@3,000×6名)	18,000	博紫会通信助成金	100,000
校友会名簿売上金(20部)	20,000	雑費	70,489
受取利息	600		
小 計	4,224,672	小 計	2,767,528
		次年度繰越金	1,457,144
合 計	4,224,672	合 計	4,224,672

## 福岡支部役員名簿

支部役員	氏 名	卒 年	学 部	支部役員	氏 名	卒 年	学 部	
支 部 長	古 賀 愛 人	18	政 経	幹 事	井 手 安 美	31	工	
副 支 部 長	緒 方 豊 吉	13	政 経	“	萩 尾 政 明	33	法	
“	木 下 健	28	政 経	“	朝 山 昭 男	33	営	
参 与	新 任 萩 原 一 彦	28	政 経	“	原 雄 宏	34	商	
“	新 任 安 永 富 士 男	30	商	“	梅 津 幸 弘	35	法	
副 支 部 長	森 泰 播	33	営	“	石 井 義 孝	35	商	
“	新 任 小 石 原 英 照	27	商	“	城 戸 直 樹	37	法	
“	新 任 林 文 郎	31	工	“	岩 佐 嘉 久	37	法	
“	新 任 岩 崎 明 弘	34	法	“	松 尾 善 勝	38	法	
“	新 任 鈴 木 弘 幸	56	政 経	博 紫 会 会 長	“	德 田 昭 実	39	農
常 任 幹 事	渡 治 男	15	専	“	荒 川 於 免	39	工	
“	奥 蘭 克 彦	29	法	“	河 北 吉 隆	39	政 経	
“	伊 藤 文 武	32	法	“	広 安 洋 一	40	商	
“	新 任 生 田 俊 明	32(34院)	法	“	新 任 内 田 紀 生	40	法	
“	萩 原 弘 章	33	法	“	野 口 順 四 郎	41	法	
“	新 任 上 杉 鷹 雄	33	商	“	古 田 英 毅	42	法	
“	作 野 士 郎	41	政 経	“	名 合 武	49	政 経	
“	上 野 孝 幸	46	工	“	坂 口 惠 義	49	商	
“	横 田 耕 治	48	工	“	二 木 清 彦	52	政 経	
“	新 任 善 敏 治	50	工	“	新 任 佐 藤 洋	52	商	
“	矢 谷 学	50	法	“	中 原 淳 二	53	農	
“	本 田 博 志	52	法	“	木 下 和 広	53	政 経	
“	新 任 緒 方 弘 臣	60	法	“	吉 田 幸 滋	55	法	
監 査	橋 本 敏 夫	28	政 経	“	松 本 優 三	56	商	
“	建 川 聰	28	政 経	“	藤 瀬 浩 幸	59	営	
幹 事	貞 方 道 夫	30	商	“	松 本 靖 朗	59	政 経	
“	長 谷 川 敏 夫	30	商	“	高 野 礼 子	H01	法	
“	上 月 武 志	30	商	“	齊 藤 博 文	H01	文	
“	堀 崎 正 臣	30	文	“	新 任 赤 壁 幸 哉	H02	文	



# 総会写真集

金子邦彦  
明治大学短期大学学長

## 平成12年度 明治大学校友会福岡支部定期総会

青木信樹  
校友会会長

校友会福岡



総会



新入校友 自己紹介



藤田孝治 福岡県父母会会長と副会長 鈴木弘幸 博紫会会長



明治大学万歳・明治大学校友会万歳



平成12年度  
治大学校友会福岡支部懇親会



上杉鷹雄校友（応援団OB）の指導で  
全員で肩を組み校歌斉唱



株式会社 **林 組**

代表取締役 **林 文 郎**  
(昭和31年・工学部建築科卒)

福岡市中央区赤坂3丁目6-35  
TEL 092-731-1215  
FAX 092-731-1216

株式会社 **森一発條**

代表取締役 **森 泰 播**  
(昭和33年・経営学部卒)

〒813-0013  
福岡市東区香椎駅前3-33-40  
TEL 671-1331 (代)  
FAX 671-1333

すたんどばー **A**

〒810-0801  
福岡市博多区中洲4-1-24  
TEL 092-291-0325

**作 野 士 郎**  
(タイ国名:ピンヨー スワッティー)  
(昭和41年・政経学部卒)



# 新世紀を前に強き光に輝けり

我等明大健児の誇りとして

このたび、古賀愛人校友会相談役、福岡支部長が、昨  
年秋の叙勲で、「勲二等端宝章」を受章されました。

平成12年11月7日、宮中の長和殿において、森内閣総  
理大臣より叙勲を受けられ、その後、豊明殿で、天皇陛  
下から、親しくお祝いのお言葉を賜わる栄誉に浴くされ

ました。

この名誉ある慶事は、福岡支部校友にとっても、大変  
喜ばしく誇らしく思えることで、心からお祝い申し上げ  
たく思います。

(常任幹事 総務委員長 萩原 弘章)

## 勲二等端宝章を受章

明大校友会相談役 校友会福岡支部長

古賀 愛人

私は昭和18年学徒動員で軍隊にゆき、21年10月シン  
ガポールから無事復員、将来のことを考えて再度旧制の  
最後の政経学部に戻学、24年卒業後西日本新聞社に入り  
社会部記者を経て東京支社の政治部記者になり、吉田茂  
の「馬鹿野郎解散」の後を受けた鳩山内閣から第2次池田  
内閣まで五代の総理を相手に総理官邸記者クラブの常任  
幹事に選ばれ、5年の永きに亘って公式会見のリード役を  
果たしてきました。こうしたなかで昭和31年の自民党総  
裁公選に当っては元大蔵、通産大臣の石橋湛山氏を一ヶ  
月に亘って口説き落とし、明大の先輩である三木武夫氏  
(後の自民党幹事長、総理大臣)と組んで岸 信介氏 (つ  
ぎの総理) を相手に総裁公選を実現させ、辛くも七票の  
差で勝ち石橋内閣を成立させると共に、それまでは舞台  
裏での話し合いで決まっていた総理、総裁を国民の目の  
前で「党則による公選」という形で決定する現在の方向  
を定着させるきっかけを作ったのであります。

さらにこの政治記者時代に現在の「テレビ西日本創立」  
の一翼を担い、その結果37年同社に移り、報道を中心  
にペンをつる、昭和60年社長に就任、爾来「いま女が語  
りつく戦艦大和」など報道ドキュメンタリーの番組を  
次々と制作、民放ローカル局の中であって文部大臣によ  
る「芸術作品賞」受賞作を制作放送する局として注目を



浴びるに至りました。

またNHKエンタープライズ社の出現で民間放送局が手  
がけてきた番組や事業が全国的に食い荒らされてきたた  
め、敢然として立ち上がり、これを阻止すると共に共存  
共栄の協定書を交換する主役を演じたのです。このため  
これを機会にNHKは世界に目を向け、民放もまた新らし  
い社会に向って貢献する番組の制作放送に当ることにな  
ったわけです。

なお私は社長在任中十数年余にわたり日本民間放送連  
盟理事として力をふるい、さらに同連盟副会長を経て現  
在は同連盟顧問に就任しておりますが、これらのことが  
国政並びに社会に対する功績として評価され今回の受章  
につながったものとして心から感謝致しております。

明宅会

イースタン産業(株)

代表取締役 野口順四郎

(昭和41年・法学部卒)

福岡市東区多の津4丁目8-1  
TEL (092) 611-4423  
FAX (092) 611-4572

明宅会

都市開発  
都市開発ホーム

吉田 英毅

(昭和42年・法学部卒)

福岡市東区香椎駅前1丁目12-21  
(ラッキーゾーンビル201)  
TEL (092) 671-1657  
FAX (092) 681-8864  
URL <http://www.5a.biglobe.ne.jp/~to-home>

明宅会・事務局

日興開発(株)

代表取締役 伊藤 文武

(昭和32年・法学部卒)

福岡市博多区住吉3丁目7-10  
TEL (092) 281-4144  
FAX (092) 291-7331



## 全国大会開催報告

昨年、快晴の9月24日、20世紀最後の「全国校友大会」が松山市の愛媛県民文化会館で、瀬戸内の海道に響け暁の鐘と、盛大に開催されました。午後1時、式典の冠頭で、大会を前にご逝去された、岡村理事長、水野愛媛県支部長に黙祷を捧げご冥福を祈り、式典が始まりました。大会旗の入場、国歌斉唱、そして校歌斉唱では来賓の加戸愛媛県知事、中村松山市長も校友ではありませんが、声高らかに校友と共に合唱して下さったのが印象に残りました。式典のあとは、作家の早坂 暁氏が「四国とは…」の演題で講演がありましたが、話は少しそれて、秋空に明治は近くになりけり、ではないでしょうか、司馬遼太郎氏の「坂の上の雲」から、ご当地伊予出身の秋山真之連合艦隊参謀がバルチック艦隊を対馬海峡に迎え討った話などを引用、明治から昭和へと興味ある話を聴く事が出来ました。早坂氏も松山市が「坂の上の雲」を軸に21世紀まちづくりを始めているので合わされたのでしょうか。

## 全国校友愛媛大会に参加して

9月24日福岡空港午前11時30分集合、校友でJT九州所屬の上月先輩のお世話で19名が全国校友愛媛大会に出席しました。一昨年の青森大会、昨年の東京大会と、何度か参加している間に校友は勿論、ご同伴の夫人とも年中行事の楽しみの一つになったような親しみを感じ出発しました。福岡より飛行機に乗る事50分、眼下に美しい瀬戸内海を見下ろしながら28年ぶりに四国松山に到着、古い木造の空港はスッカリ近代化されローカル空港のイメージは全く無くなっていました。空港からタクシーに分乗、20分程で大会会場の愛媛県民文化会館へ。会場には既に多数の校友が集い、遠くはお隣の韓国からも朴景和韓国同窓会会長ご夫妻始め11名が参加紹介され、5時より懇親会が始まりましたが、私も昨年に続き今年も韓国同窓会に参加お世話になり、ひさしぶりにの再会に話が弾み楽しいひとときを過ごしました。和気藹々のうち7時懇親会終了、宿舎の松山全日空ホテルにチェックイン。時間も早いので杉庵の上杉先輩、カメラのドイの本田氏と夏目漱石

式典のあとは懇親会となり、伊予水軍太鼓などを聞き、約1,000人の校友が親睦を深めました。

萩原弘章（昭和33年法学部卒）



長谷川敏夫（昭和30年商学部卒）

ゆかりの道後温泉の散歩に出かけましたら、温泉街の入口に大きく「歓迎・明治大学全国校友愛媛大会」書かれた横断幕が掲げてありビックリ。温泉街中心にある「坊ちゃん」ゆかりの温泉の前では、つい先程お目にかかった朴韓国同窓会会長ご夫妻一行とバツリ再会、道後温泉をバックに記念撮影、思い掛けない所で韓日友好が出来、明大校友一色の温泉街でした。

翌25日は内子の歌舞伎劇場の見学、四万十川下りをして足摺国際ホテルに一泊、翌朝ジョン万次郎記念碑、足摺視光後一路宇和島経由で松山空港へ。快晴に恵まれ夕刻5時25分松山空港を発ち無事福岡着、諸先輩のお陰で楽しい旅行をさせて頂き有難うございました。

来年の全国大会は9月15日に石川県金沢市で開催されますが、時間の許す限りまた参加したいと思う楽しい旅行でした。



1112.9.28 明治大学校友会 福岡県支部 高知県支部にて





# Renaissance 21

# Renaissance 21

創立120周年記念事業募金も、いよいよ終盤を迎え、6年間の募金活動期間も残り1年3ヶ月となりました。現在(2000年11月)の募金状況は別表の通りです。

募金ニュースの中で栗田総長が「本学の募金活動は、全国私立大学が注目するところとなり多くの大学がこれを模範として募金活動を展開しておりますが、何よりも誇りとするところは、教職員はもとより校友、父母の大多数が一致協力してこれを推進していることであります。母校を盛り立てその

発展を実現しようとする営みが全明大人の心を一つにしてこれほど広範に整然と行われていることは、まさしく他大学に対しても誇るに足るすばらしいことではないかと思えます。」

と述べてあります。

募金の金額は問いません。校友の皆様方のさらなるご協力をお願い申し上げます。

下記の口座にご送金をよろしくお願い致します。

2000年11月4日現在

	申込件数	申込金額
校 友	14,109	1,558,537,828
父 母	10,676	1,881,260,244
法 人	783	4,244,455,000
教職員	1,052	497,577,628
	26,620	8,181,830,700

福岡支部 99名 1,195万円

- 1.福岡支部目標 2000万円
- 2.募金の種類 個人 一口5万円  
(一口未満でもありがたくお受けします)
- 3.募集期間 1996年4月1日から2002年3月31日
- 4.払込先 下記いずれかをお願いします。

- 福岡銀行 香椎支店  
普通預金 No.1961181
- 西日本銀行 香椎支店  
普通預金 No.1455201
- 福岡シティ銀行 香椎支店  
普通預金 No.1328625
- 福岡トヨタビル内郵便局  
記号番号 01790-4-52887

口座名 明治大学校友会募金委員会  
会計 善 敏治

## 福岡支部募金状況 (福岡支部扱いのみ)

■平成12年11月27日現在  
(敬称は省略させていただきます)

金200万円	松本 優三 (56商)	・緒方 豊吉 (13政)	・山本 秀雄 (18政)	・池田 五郎 (21法)
金100万円	古賀 愛人 (18政)	・横山 毅 (16法)	・荻原 一彦 (28政)	・橋本 敏夫 (28政)
金70万円	木下 健 (28政)	・小石原 英照 (27商)	・塩崎 正臣 (30文)	・長谷川 敏夫 (30商)
金60万円	森 泰播 (33営)	・上月 武志 (30商)	・井手 安美 (31工)	・伊藤 文武 (32法)
金50万円	三野原 和光 (37文)	・林 文郎 (31工)	・武藤 健二郎 (33法)	・萩尾 政明 (33法)
金25万円	岩崎 明弘 (34法)	・西嶋 宏治 (32文)	・上杉 鷹雄 (33商)	・石井 義孝 (35商)
金20万円	蒲原 順次 (6法)	・西 敏直 (36商)	・日高 梓 (36商)	・城戸 直樹 (37法)
金10万円	渡 浩男 (16専)	・笠原 靖美 (37営)	・作野 士郎 (41政)	・野口 順四郎 (41法)
	安永 友儀 (25法)	・吉田 英毅 (42法)	・上野 孝幸 (46工)	・橋本 一 (48文)
	奥商 克彦 (29法)	・矢谷 学 (50法)	・本田 博志 (52法)	
	安永富 上男 (30商)	・竹田 醇 (11政)	・国松 薫 (15商)	・坂本 秀信 (16商)
	荻原 弘章 (33法)	・井芹 乾喜 (18商)	・濱古賀 猪三 (20政)	・宮本 一安 (24工)
	生田 俊明 (32法・34院)	・柴田 涉 (26法)	・建川 聡 (28政)	・原 弘二郎 (28商)
	梅津 幸弘 (35法)	・林 法生 (28商)	・実淵 正人 (29商)	・橋本 徹彦 (30政)
	佐々木 義宣 (37文)	・三原 淳一郎 (32商)	・田中 久也 (33文)	・野田 幸生 (33法)
	柳院 正隆 (41政)	・住中 義彰 (33営)	・井本 竹次郎 (34営)	・坂井 武敏 (34法)
	善 敏治 (50工)	・田中 裕一郎 (35政)	・藤野 勝也 (36法)	・安武 秀忠 (37商)
金5万円	国松 弘 (11商)	・上田 誠三 (38工)	・徳田 昭寛 (39農)	・安部 栄一 (39商)
	熊手 睦 (18政)	・新開 恵式 (41政)	・藤田 一枝 (47法)	・鮫島 俊隆 (48政)
	平山 又生 (25法)	・石橋 哲理 (48工)	・花田 重人 (49政)	・井上 茂文 (53法)
	藤田 行臣 (28商)			
	田中 勝美 (31政)			
	倉元 啓之 (33政)			
	木曾 厚三 (34商)			
	古賀 徹也 (37政)			
	岩田 憲明 (39工)			
	佐藤 剛也 (45政)			
	遠藤 勝也 (57政)			
金3万円	小野 繁 (42政)			
金2万円	明石 貞久 (41工)	・和泉 周一郎 (45工)	・松尾 善勝 (38法)	・山本 繁明 (40工)
金1万円	榎 光藏 (8商)	・広瀬 梓 (29政)		
	山内 要明 (51工)	・松本 靖朗 (59政)		
金5千円	近藤 公男 (34工)	・園田 博茂 (36商)	・末永 節子 (44営)	

ご協力ありがとうございます。  
今後よろしくお願い致します。



# 2001年

## 明治大学校友会 福岡支部新年交礼会

# ご案内

本年は21世紀の幕開けの年であるとともに、明治大学創立120周年の記念すべき年でもあります。この記念すべき年の始まりを校友の皆様と共に盛大に祝いたいと存じます。下記の通り新年交礼会を開催いたしますので、多数の校友のご出席をお願いし、ご案内申し上げます。

今回は新年交礼会実行委員会を組織し、西日本新聞

に開催告知広告を掲載致します。元新日鐵釜石ラグビー一部監督森重隆氏（昭49商）の記念講演や抽選会等の企画を立てておりますので、ご期待いただきたいと存じます。

案内状の届いていない校友がいらっしゃれば、お問い合わせの上ご出席いただきます様重ねてお願い申し上げます。

### 記

1. 日 時 平成13年1月23日（火）18:30～
2. 場 所 セントラルホテルフクオカ  
福岡市中央区渡辺通4-1-2  
TEL 092-712-1212 FAX 092-761-8980
3. 会 費 7,000円  
(但し女性と平成5年卒以降の校友は5,000円)
4. お問合せ先

明治大学校友会福岡支部

事業委員長	生田 俊明 (32法・34院)	092-431-2882	
総務委員長	荻原 弘章 (33法)	090-8762-6900	
広報組織委員長	上杉 鷹雄 (33商)	092-611-7284	杉庵
財務委員長	善 敏明 (50工)	092-771-3731	善工務店
事務局 長	矢谷 学 (50法)	092-631-3336	三栄印刷

### 森 重隆氏プロフィール



昭和26年11月6日生まれ。

ラグビーの名門福岡高校から明治大学に進み49年新日鐵釜石入社。ラグビー部在籍中、51年及び53年から57年まで計6回日本一を達成し新日鐵釜石ラグビー部の基礎を作り名プレイヤー、そして名指導者として活躍、57年1月15日プレーイングマネージャーとしてラグビー日本選手権4連覇を達成。

同2月21日、日本代表対関東代表戦を最後に勇退。

同4月に福岡に帰り、父（森忠重氏）の経営する株式会社森硝子店に入社。

常務取締役を経て、平成3年11月より代表取締役社長。

福岡市東区に住み、夫人と子供2人。

現在、母校福岡高校のラグビー部監督。

お目ざめは

フクオカのセントラル  
(市の中心)



セントラルホテルフクオカ

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4丁目1-2(九電ビル横) ☎092-712-1212

●ご予約 ☎092-712-5489

- 13F/オーロラランドバス(展望大浴場・サウナバス)
- 4~13F/客室(シングル・ツイン)275室・収容人員370名
- 3F/宴会場・結婚式場・会議室
- 2F/季節料理「しげ富」・純中国料理「蘭蘭」
- 1F/ロビー・フロント・コーヒーラウンジ・駐車場
- B1F/名店街(セントラルスクエア)

092-712-88-0510



## 第32回福岡県駿台ゴルフ開催報告

第32回福岡県駿台ゴルフ会が10月18日大牟田支部のお世話で、校友の伊藤泉支配人、瀬崎勝課長が所属する「浮羽カントリークラブ」で行われました。

今回は25名の参加で福岡支部からは13名参加しました。各支部各卒年が入り混じった組合せで、楽しい1日を過ごしました。

表彰式は、同ゴルフ場で行われ、優勝は小倉支部の衛藤幸生氏(33法)がされました。ベストは83の大牟田支部の河野昌孝氏(34工)と福岡支部の鈴木弘幸氏(56政)の二人でした。

今回は福岡支部の担当で春に開催する予定です。多くの校友の皆様の参加をよろしくお願い致します。



	7外・11・クズ・HD・ネット
優勝 衛藤幸生(小倉33法)	45・42・87・16.8・70.2
2位 村田康雄(八幡53管)	46・44・90・19.2・70.8
3位 鈴木弘幸(福岡56政)	42・41・83・10.8・72.2

## 第4回東京六大学OB会懇親ゴルフ開催報告

平成12年11月8日芥屋ゴルフ倶楽部で、第4回東京六大学OB会懇親ゴルフコンペが明治大学が幹事で開催された。今回は東京六大学OB会からの参加者はなかったものの、慶應大



学OB会から5名の参加があり昨年より一組多い5大学12組44名の出席で8時56分スタートした。学校別参加者は、慶應5名・法政12名・立教6名・早稲田9名・明治12名であった。競技はWP方式で行われ、団体戦は上位5名のNET合計で争われた。結果は法政大学が圧倒的な差で優勝し六大学対抗ゴルフコンペに対する意気込みを見せ付けられた。以下、明治・慶應・早稲田・立教の順。個人選では、法政の久門昌司氏がグロス82、ネット68.8で優勝。我が明治では川口和隆氏の10位が最高だった。プレー終了後、クラブハウスで鈴木弘幸校友の司会で懇親会と表彰式を開催。法政大学に優勝カップが贈られ、優勝校の栄誉として優勝校の校歌を参加者全員で斉唱。久門幹事長のリードで法政OB12名は声高らかに「法政お我が母校」と斉唱し、参加者全員一緒に斉唱し栄誉を称えた。今回のコンペは、博紫会の緒方弘臣校友、芥屋ゴルフ倶楽部の西村 晋校友のご協力により、運営がスムーズにいきました事にあらためて感謝申し上げます。

## 明 福 ゴ ル フ

第18回明福ゴルフ会を12月12日筑紫が丘GCで7組25名の参加で行なった。天気は晴れていたが、この冬一番の冷え込みとなり、日中も気温が上がらず寒い中でプレーとなり、皆身体が思うように動かず、苦戦の連続であったが、和気満々の楽しいゴルフであった。

6時半よりセントラルホテルで、ゴルフに参加できなかった校友も含め、表彰式と忘年会を行った。優勝は、30年卒の岩田恵明氏が優勝された。お互いのプレーや、HD等の話題で賑やかな表彰式となった。最後に再度、HDの確認と、来年こそ6大学OB会対抗ゴルフ会に必ず優勝する事と、お互いによい年である事を祈念し、肩を組み校歌を斉唱しお開きとした。



	南・北・計・HD・NET
優勝 岩田恵明(39工)	52・42・94・18・76
準優勝 田龍太郎(33政)	45・45・90・13・77
3位 森 泰播(33管)	49・50・99・21・78

筑紫ヶ丘ボーイの  
ゴルフは、はっきり、違う。



個性派「27」の感動と興奮。  
筑紫ヶ丘スピリットを愛する人たちへ…  
[ただ今、会員募集中]

※詳しくは、下記までお気軽にお尋ねください。

**筑紫ヶ丘ゴルフ**

〒811-1241 福岡県筑紫郡那珂川町大字後野字草口571  
TELEPHONE (092) 952-6012 FACSIMILE (092) 953-0140  
インターネットホームページ <http://www.chikushigaoka-gc.co.jp>  
お問合せ、お申込は

☎0120-88-7145



# ロシア 紀行

野口 順四郎(昭和41年法学部卒)

上月先輩の呼びかけでロシアへ一週間の旅に行ってきました。8月23日～29日、メンバーは上月氏、塩崎氏、井上氏、結城氏、上杉氏、私と他3名が加わり9名のまさに明大校友会ツアーでした。はじめ友人から「何でロシアやら行くことや？」と心配顔で言われました。確かに直前に原潜沈没事故、モスクワ地下道爆破テロと起きていて不安がありましたが「百聞は一見に如かず」と思って、勇気を持って出かけたのです。然しこの旅はロシアのイメージを変えてくれました。

大韓航空ソウル経由という事で、ソウル一泊、韓国同窓会の金青年部長とも2ヶ月ぶりの再会でした。翌日ソウルからモスクワへ9時間半の空の旅、時差は6時間(この時はサマータイムで5時間)映画3本食事2回ドリンク数回とサービスを受けモスクワ国際空港に着陸、それからターミナルに駐機するまでの長いこと何キロ走ったことやら、さすが国土、日本の60倍とか、でもターミナルは暗い、狭い、入国手続きは1時間もかかり、福岡空港の勝ち。空港の周りは白樺林、気温は20℃くらい、冷んやりとしている。異郷を感じる。大型リムジンバスに9人一路モスクワの街へ。モスクワ市ロシア連邦最大の都市、人口900万人、道路は広く、建物は古いけど重厚な風格のある大国を感じさせる街でした。先ずは本場の常設小屋での「ボリショイサーカス」満席、正面の一等席から鑑賞、象、犬(ブードル他)熊の珍芸は空中ブランコの美女たちより感動を与えてくれました。ライトアップされたクレムリン宮殿近くのホテルに投宿。これは笑い話ではありません。風呂に栓がない所があるのでゴルフボールを持参する事とあったので2個持って行きましたが不用。翌日はモスクワ市内観光、モスクワ大学前からの市内パノラマ、大



▲ワシーリー寺院

都会ですが高層ビルはほとんどありません。クレムリン宮殿、赤い(美しい)広場と今までは映像の世界が目の前に感動です。国営百貨店「グム」はハワイのアラモアナショッピングセンター並み、これが今のロシアか。かの有名なモスクワ地下鉄体験、四つの駅を見て回り、まさに美術館といったところ。ただ急発進、急停車はしびれました。

いよいよ夜行寝台列車「赤い矢」でサンクトペテルブルグへ。2m近い屈強な専属ボディガードが夜を徹して私達9人を守ってくれます。美人車掌もいます。8時間半の列車の旅、白樺林をひたすら北へ。朝日を眺め、カメラに収め終点サンクトペテルブルグに到着。美しく荘厳な駅、歴史を感じます。モスクワ空港と対照的です。街並みはヨーロッパ、人口500万人、ロシア第2の都市、「北のベニス」といわれる運河の街です。「ピョートル大帝夏の宮殿」へは船で訪問する。荘厳の極み。帰りはバスですが、週末の郊外への車の列に遭遇、日本と同じです。ただ決して豪華ではないが「ダーチャ」と呼ばれる別荘が点在し、都市部の人達の何割かは所有している模様。週末は家庭菜園を耕作する。肉類を除いては自給自足の生活だから平均月収80米ドル(9000円弱)で生活が出来るのです。夜はオペラハウス「アレキサンドリンスキーシアター」でバレエ「白鳥の湖」を鑑賞、その優雅さにため息。オーチンハラショー(最高)!!

翌日いよいよこの旅のクライマックス「エルミターージュ美術館」へ。ルーブル美術館、大英博物館と並ぶ世界三大美術館。歴代皇帝の住まいは1050室、そのうち400室に絵画、彫刻等のコレクション278万点、圧巻。レオナルド・ダ・ビンチや他の有名作品が山のように、よくぞここまで集めたものだ、目が痛くなりました。最後の夜はフォルクローレディナーショー。歌姫達と踊ったり、歌ったり、特にロシア語で「カチューシャ」が歌えたのは最高の思い出になりました。

帰路は、空路サンクトペテルブルグ→モスクワ→ソウル→福岡と。

この旅は校友の皆様とは年を越え、学生時代の話に花が咲き交流が出来た事も大きな収穫でした。

先輩諸氏! スパシーバー(ありがとうございました)。



▲クレムリン宮殿「鐘の王様」の前にて





## 目標は 夢を与える アナウンサー

逸見 明正(平成6年商学部卒)  
九州朝日放送アナウンサー

「こりゃ、身動き取れんばい。」私は、取材で天神交差点にいました。11月26日、去年に続いて2度目のダイエーホークス優勝パレードです。思い起こせば、就職で福岡に来たのが7年前、王監督就任の1年前でした。優勝という「夢」を、目の当たりにするとは…。

私がアナウンサーを目指したのは、小学生の頃。当時、「ザ・ベストテン」という歌番組の中継リポーターに釘付けでした。中学・高校の先生に影響を受け、上京することを決心。活躍していた放送研究会のOBにも刺激され、周りが次々と就職を決めていく中、全国の局を受験行脚です。ゼミの教授にも心配をかけてしまいました。

私は、縁もゆかりも全くなかったこの福岡で、スタッフはもちろん、沢山の人の支えられています。この地に馴染もうと突っ走りましたが、それは杞憂に終わります。「明治」と同じように、「福岡」は懐が深かったのです。おかげさまで、視聴者の皆さんからは「がんばって!」と声をかけてもらえるようになりました。博多介にもすっかり慣れ、少しは喋れるようになったようです。

さて現在は、テレビ「朝はボレボレ」で「週刊へんみ」というコーナーを担当しています。世界一早起きの苦手な私が、爽やかな顔で出演するというのはかなり無理のある話ですが、ちょっと早起きをした時、徹夜明けなど、脚高直頂ければ幸いです。また、ラジオはお昼のワイド「栗田善成のそんなバナナ塾」で、4時間喋っています。なにかのついでに、耳を傾け「あいつ

も相変わらずやってるな!」と思って頂ければ、この上ないことです。

失敗は数限りなくありますが、この仕事をしているからこそ、経験させてもらえることも多々あるのです。事實はもちろん、喜怒哀楽に逆らわずに伝えていく事。それが、自分の「夢」であり、使命と思っています。達成するまでには、まだまだ精進しなければなりません。今の自分に叱咤激励をいただいた皆さんへ、いつかは、恩返しが出来ればと思います。

取材で出掛けたパレード。私の目の前を、満面の笑みをたたえた鳥越選手が通り過ぎていきました。皆さんに少しでも「夢」を与えられるような、あの笑顔を目撃にこれからも頑張ります。今後とも、ご声援を頂きますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



「栗田善成のそんなバナナ塾」

## 広報委員長・交替によせて

### 前広報委員長 萩原弘章

20世紀の終幕は、有権者、政局を巻込む自民党の混迷劇、米大統領選挙の混乱、景気の先行き不透明などで幕を閉じた感で、21世紀の先行きも前途遠慮ですが、ともあれ、皆様方と新世紀の幕開けを寿ぎ、新年のご挨拶を申し上げます。

皆様方ご存知のとおり、昨年の支部総会で、21世紀に向けての組織改革があり、総務委員長に選出されましたので広報を辞することになりました。ビジュアルでホットな編集を目指して来ましたが、完成の域に達することもなく辞するのは少し心残りですが、今後は私より有能多才な上杉広報組織委員長と新スタッフがお引受け下さり、より良い紙面が出来るものと安心しています。短い期間でしたが、投稿のご協力、そして特に広告のご協力をして下さった皆様方に、深く御礼申し上げます。

### 新広報委員長 上杉鷹雄

新年明けましておめでとうございます。みなさまにおかれましては、お変わりなく21世紀の幕開けとなる新春を迎えられたことと思います。

さて、昨年の支部総会で広報組織委員長を拝命、併せて福岡支部だよりの編集を行う編集委員長を兼任することになりました。

伊藤文武初代広報委員長、萩原弘章2代目広報委員長のあとを受け、3代目の編集委員長となるわけです。伊藤元委員長は福岡支部だよりの立ち上げに携り、萩原前委員長はビジュアル的な紙面づくりに尽力されるなど、さまざまな功績を残されています。それだけに、責任の重さも感じておりますが、私なりにみなさまに喜んで頂ける紙面づくりに努めたいと思っております。これからも原稿の寄稿等、みなさまのご協力を頂ければ幸いです。どうかよろしくお願い申し上げます。

機能だけではなく、  
快適という基準  
今からのまちに必要だと思う、  
誰もが感じる気持ちよさ  
これからもいろんなところで  
カタチにしていきたい。



いつも人が  
発想の原点。

株式会社 **松本組** 代表取締役社長 松本優三 (56年商学部卒)

[本社] 〒812-0054 福岡市東区馬出1丁目1番19号 TEL.092-651-1031 (代)